

**無料で利用できます!** ※詳細は、エコ学区サポートセンターまでお問い合わせください。

## くらしの匠

### 省エネ生活を実感できます!

「省エネナビ (電気消費量計測機器)」を用いた体験型の連続学習会です。

15人程度のグループを作り、講師による省エネの話聞き、省エネ生活に取り組んでいただきます。

「省エネナビ」で測定した、省エネ生活の「前」と「後」の電気使用量を比較することで、節電の効果が目に見える形で実感できます。

平成28年度に「くらしの匠」に参加された方は、電気代を平均で年間約18,000円削減されています。



省エネナビ

## うちエコ診断

### アドバイスを受けられます!

「うちエコ診断」とは、家庭からの温室効果ガス排出量の削減・抑制を目的に各家庭の実状に応じた具体的かつ効果的なアドバイスを無料で行う省エネ診断です。省エネの専門家「うちエコ診断士」が、各家庭に合わせたオーダーメイドの省エネ対策を提案します。その提案に沿って省エネを進めることで、家庭の光熱費を効果的に減らすことができます。

平成28年度に「うちエコ診断」を受診された方は、光熱費を平均で年間約15,000円削減されています。



# エコ学区 かいらんばん



第9号

京都市では、環境にやさしいライフスタイルへの転換や省エネなど、地域ぐるみでエコ活動を推進する「エコ学区」を支援しており、現在、市内の全222学区がエコ学区として活動されています。今回は、最近のエコ学区の取組を中心に御紹介いたします。

## 西野学区 (山科区)

### 燃料電池自動車体験学習会 ～水素社会の実現に向けて～

ホンダカーズ京都山科西店にて、再生可能エネルギー(太陽光)によって水素を製造するスマート水素ステーション(SHS)や、水素燃料で走る燃料電池自動車(FCV)を活用した学習会を実施しました。設備やビデオ視聴等で水素エネルギーについて学んだ後、実際に「ホンダクラリティ」に乗車し、FCVを体感することができました。



#### <水素エネルギーについて>

京都市では、利用段階で温室効果ガスの排出がなく、将来のエネルギーとして中心的な役割を担うことが期待される「水素エネルギー」の普及拡大に取り組んでいます。



## エコ学区サポートセンター

エコ活動に関するご相談に対応し、地域のエコな取組の提案や助言等を行っています!

所在地 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13 京エコロジーセンター 2階事務室内

電話 075-641-3686 平日10~18時(土・日・祝除く)

- 地下鉄・近鉄  
「竹田駅」下車東へ徒歩約12分
- 京阪電車  
「藤森駅」下車西へ徒歩約5分
- 市バス 105・南5・臨南5・南8  
「青少年科学センター前」下車南へ約2分
- 名神高速道路  
「深草バスストップ」下車すぐ



発行 京都市環境政策局地球温暖化対策室 【電話】075-222-4555 【FAX】075-211-9286

毎月16日は「DO YOU KYOTO? デー」(環境に良いことをする日)です。  
公共交通の利用や省エネ・節電など、みんなで環境にやさしい取組を実践しましょう。  
この事業は家庭ごみの有料指定袋の収入を活用しています。

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!





# エコ学区におじゃましました!

## 尚徳学区 (下京区)

### 「防災 × エコ」

～ 災害時の備えと、地球温暖化防止に向けて～

中学校で行われる学区の防災訓練に合わせて、「クロスロード」という手法を使った学習会を自治連合会主催で行いました。子育て世代の女性、親子など幅広い層が参加し、防災とエコについて、様々な意見やアイデアを活発に出し合い、意見を共有しました。災害時の備えと、エネルギーを使いすぎないライフスタイルについて、考えるきっかけとなりました。



防災訓練の一環として、心肺蘇生法の実習の後に学習会を実施しました。



手回し発電ラジオなど、エコと防災に関連するグッズの展示も行いました。



#### <クロスロード>

5～7人のグループに分かれ、「久しぶりに防災グッズを確認したら、非常食の乾パンの賞味期限が過ぎていました。捨てますか?」などの質問について、カードを使って参加者が意見を出し合い、楽しみながら合意形成の訓練ができるゲームです。

## 柘野学区 (北区)

### 「こどもエコクッキング教室」

～ みんなでつくる、カンタンごはん～

小学校の調理室にて、親子でエコクッキング教室を開催し、大人21名、こども24名が参加しました。買い物・調理・片付けの各工程でできるエコ(食材の使いいきり、余熱利用など)や、旬の食材についてのお話の後、実際に親子で調理しました。

自分達の学校で栽培した野菜を調理するため、子どもたちの参加への意欲は高く、家庭の食卓にも、エコクッキングが広がっていくことが期待されます。



旬の食材を使って、炊き込みごはん・夏野菜サラダ・デザートを作りました。



自分たちで苦労して作り、みんなで食べたので、おいしさも格別でした。



#### (エコクッキング参加者の声)

- ・ エコのこと、自分で料理を作る楽しさ、野菜のおいしさがわかってとても楽しかったです。
- ・ 捨てられている食べ物の多さにびっくりしました!子どもとゆっくり楽しみながら作ることができて、とてもいい時間でした。
- ・ エコのことをもっと知りたいです。

# エコ学区担い手セミナー 実施報告

安心安全、防災、少子高齢化…地域課題が山積みの中、地域で率先してエコ活動を実行できる担い手づくりのため、エコ活動の実践や、地域を巻き込む工夫について、エコ学区の活動事例と参加者同士の意見交換を通して学びました。



京都商工会議所にて開催

第1回 平成 29年 2月 22日

テーマ 地域を活性化させる環境活動とは?

南太秦学区 「地域ぐるみのモビリティマネジメント」



住民主導によるバスの利用を促す取組

上鳥羽学区 「地域での再生可能エネルギー導入」



いきいき市民活動センターへの太陽光発電の設置、運営

第2回 平成 29年 3月 9日

テーマ エコ学区のこれまでとこれから

桃山学区 「桃山エコ推進委員会の取組」



小学校と連携した環境学習の実施

京都御池中学校 PTA会長 「PTAから自治連へ」



PTAや町内会での環境学習の実施や担い手の育成

第3回 平成 29年 3月 24日

テーマ 持続可能にするために、お金を考える

朱雀第四学区 「DO YOU KYOTO? クレジット制度の活用」



DO YOU KYOTO? クレジット制度への参加で得られた奨励金

大宮学区 「地域団体とNPOの協働によるクラウドファンディング」



クラウドファンディングを活用した絵図づくり等の実施

#### (参加者の声)

- ・ 各学区での取組を聞き、こんなことあるんやとびっくりした。他学区の方々との交流ができてよかった。その他の学区の取組の様子ももっと知りたいと思う。
- ・ 活動を始めのきっかけとなる話だったので、広く一般の方にも講座に参加してほしいと思った。また、個人であっても、他者とつながり、活動を始められることができるように、どのような手法があるか学べる機会がほしい。
- ・ エコ学区を担うということですが、次回からは各種団体の長の方にも声かけをしたらよいと思った。次の世代を「巻き込む」ことを更に考えていきたい。
- ・ 一人一人がエコに生きていくことが大事。少しがんばって自分がエコリーダーとなっていかなければならないかなと思います。



➡ 次回は、平成 29年 12月 以降に開催予定です。